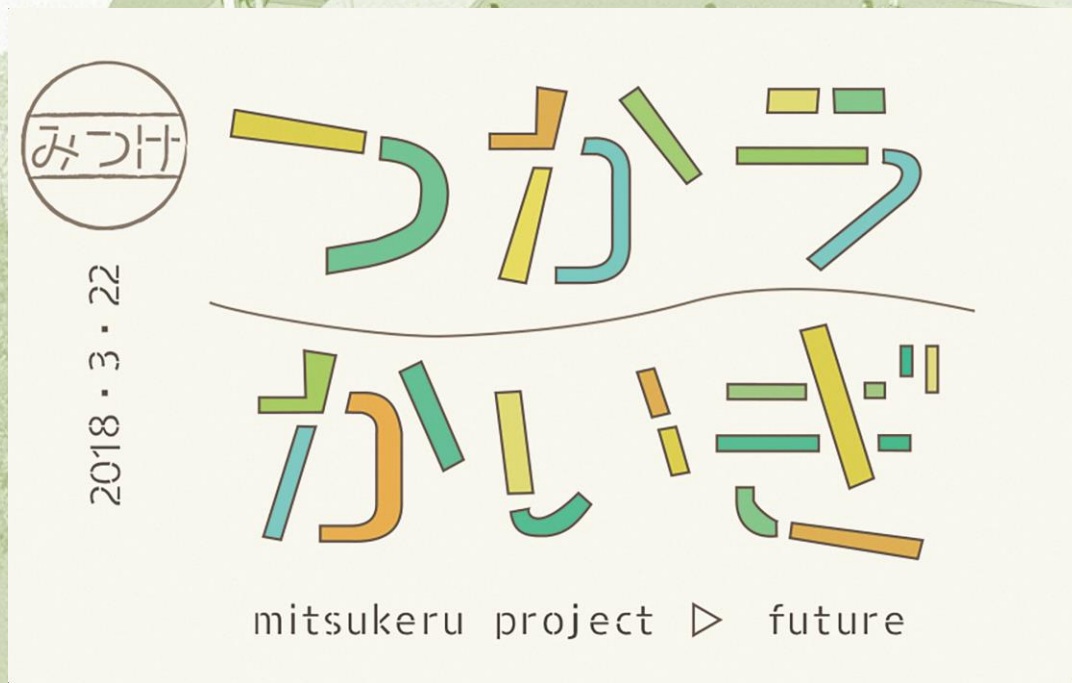


# 2021年 第1回 みつけ駅周辺 つかう会議



2021年6月25日 (金)

# 0. 本日の進め方

## 0. 昨年度つかう会議の活動の振り返り

1. つかう会議の活動目的、将来ビジョンについて

2. 今年の活動予定について

3. 今年はどんな社会実験にするか

4. 本日のディスカッションについて

# 0. 昨年度つかう会議の活動の振り返り

3年目となる2020年度は新型コロナウイルス感染症を受けて「**コロナ禍だからこそ、つかう会議ができること**」をコンセプトに活動し、人が密集しない賑わいのつくり方を企画・実施しました。

「りんご箱の中から」



「スケボーパーク」



「ソーシャルディスタンス盆踊り」



「ポケットパーク」「軽トラ市」



「トコトコラリー」

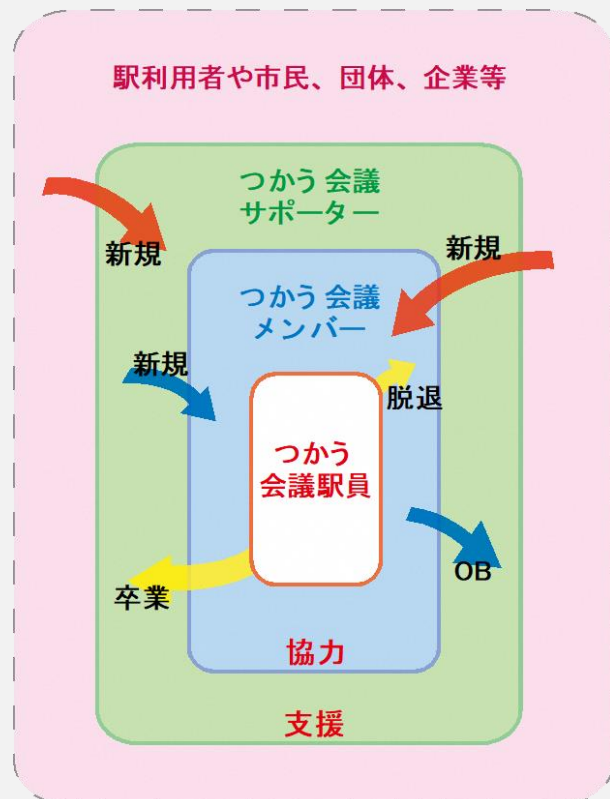


企画  
広報



## つかう会議の再編(駅員の新設)

2020年度は、つかう会議のなかでも中心的な方々に「**つかう会議駅員**」となってもらい、見附市と一緒につかう会議を運営していただきました。



### つかう会議駅員

市とともにつかう会議の運営へ主体的に参加

### つかう会議メンバー

つかう会議への参加  
みつけるプロジェクトへの協力  
(基本的に、これまでどおり)

### つかう会議サポーター

直接的に協力することは難しいけど、みつけるプロジェクトや再整備を応援したい人達。  
今後サポーター制度を作り、仲間意識が持てる仕組みづくりを検討

昨年のつかう会議以降、駅員の皆さんが中心となり

つかう会議や駐輪場2階の運営について検討してきました。

今回はその経緯や結果を共有したうえで、今年の実験について議論をしていただきます。

# 1. つかう会議の活動目的、将来ビジョンについて

## 【駅員会議での議論の要約】

○つかう会議の活動が「イベントを行うこと」になりつつあり、  
つかう会議自体の活動目的が曖昧になってきていると感じる。  
そもそもつかう会議の目的ってなんだっけ？

○見附には既に交流施設がたくさんある。せっかく活動するなら、  
自分たちは他の交流施設とは異なる特色や目指すものが必要！



○みんな共有できる明確なビジョン（つかう会議の目的）ってどんなものだろう。



**○まずは駅員のみんなで、つかう会議が目指すもの（ビジョン）の案を考えてみよう！**

**つかう会議  
ビジョン**

- ①つくるビジョン・・・見附駅周辺はどう再整備される？
- ②つかうビジョン・・・私たちはなにを目指して活動する？

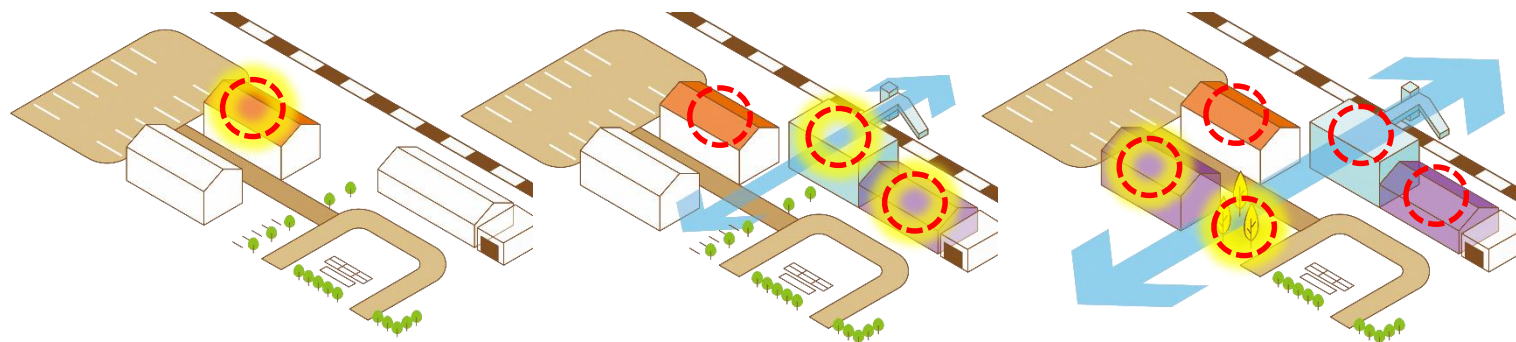
# ①つくるビジョン・・・見附駅周辺はどう再整備される？

## 整備イメージ

R4年

R8~9年

R10年



## まちの状態

- 通学・通勤ラッシュによる渋滞
- 移動を目的とした施設であり、人の滞留がない

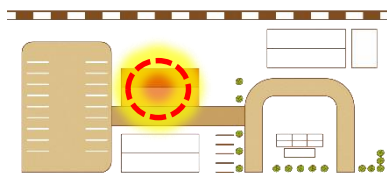
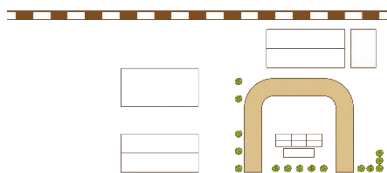
- 駐車場が整備され、渋滞が解消される
- 駐輪場 2 階の整備によって駅での市民の交流が生まれる
- ただし、まだ東西の連絡は地下道のみ

- 東西自由通路の整備によって西側からも駅を利用し易くなる
- 駐輪場 2 階の他に既存駅舎も交流空間として利用し、分断されていたコミュニティが交流できる空間となる
- 駅周辺は賑わいを持った空間となっているが、見附市全体としての賑わいの広がりはない

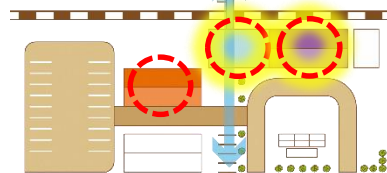
- 交流広場の整備や倉庫のリノベーションによって駅周辺を使いたい人がより多様化し、市外からも見附駅を目的地として来訪ようになる
- 今町にも見附にも属さない、両エリアの真ん中に賑わいの拠点ができることで、市全体の活動拠点となる。

## 新たに活用できるスペースが広がる！

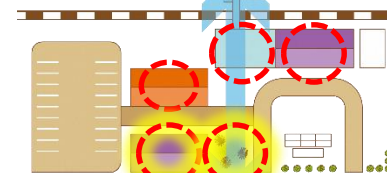
見附駅周辺整備事業によって活用できるスペースや施設が増え、賑わい創出の機会が生まれる空間が整備されていきます。



○駐輪場 2 階を整備



○東西自由通路を整備  
○新駅舎を整備  
○既存駅舎をリニューアル



○交流広場を整備  
○倉庫の利活用についても検討・調整

②つかうビジョン・・・私たちはなにを目指して活動する？



「何もなかった」見附駅から「みんなの〇〇が見つかる」見附駅へ。

CONCEPT

# みつける

「みんなの〇〇」  
って...?  
例えば



## なかま

- 仲間づくり
- ・
- 交流
- ・
- 井戸端会議
- ・



## ゆめ・チャンス

- 起業・支援
- ・
- 情報交換・自己アピール
- ・
- 若者の活動・若者対象の事業
- ・



## 表現

- 文化交流
- ・
- クリエイティブ
- ・
- 楽しいコト
- ・



## 安心

- 子ども・高校生
- ・
- 子育て
- ・
- コミュニティづくり
- ・

**「何もなかった」見附駅から「みんなの〇〇が見つかる」見附駅へ。**

(解説ストーリー)

**見附の駅前って「何もないよね。」と誰かが言った。**

**でも、駅には毎日、多くの人々が行き交っている。**

**見附らしさや見附の良さもいっぱいあるのに、本当は気付けていないだけかもしれない。**

**「何かをしたいと思っても、ひとりではどうしたら良いか分からない。」と、また誰かが言った。**

**次世代を生きる若者たちが出会えて、人と人のつながりを「みつける」場所があれば、そこから様々な可能性が生まれるかもしれない。**

**私たち「つかう会議」は、駅を基点として見附の誇れる未来を「みつける」ために活動します。**

**さあ、あなたはここで、私たちと一緒に何をみつけ（見附）ますか？**



## 2. 今年の活動予定について

### 今年度のつかう会議の目標

#### 目標Ⅰ

つかう会議の活動の道しるべとなる  
「つかう会議ビジョン」を共有しよう！

#### 目標Ⅱ

駐輪場2階リノベーションの完成（R4年度）を  
見据えて、利用と運営を試してみよう！

# 見附駅【駐輪場2F】は来年にはこうなる！

④(線路側)施設内観



①夜間の外観



①日中の外観



← 送迎用駐車場



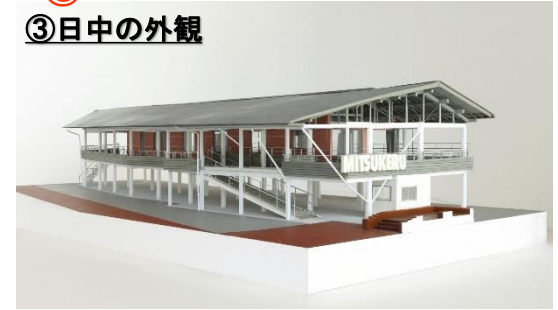
①

②施設正面入口



③

③日中の外観

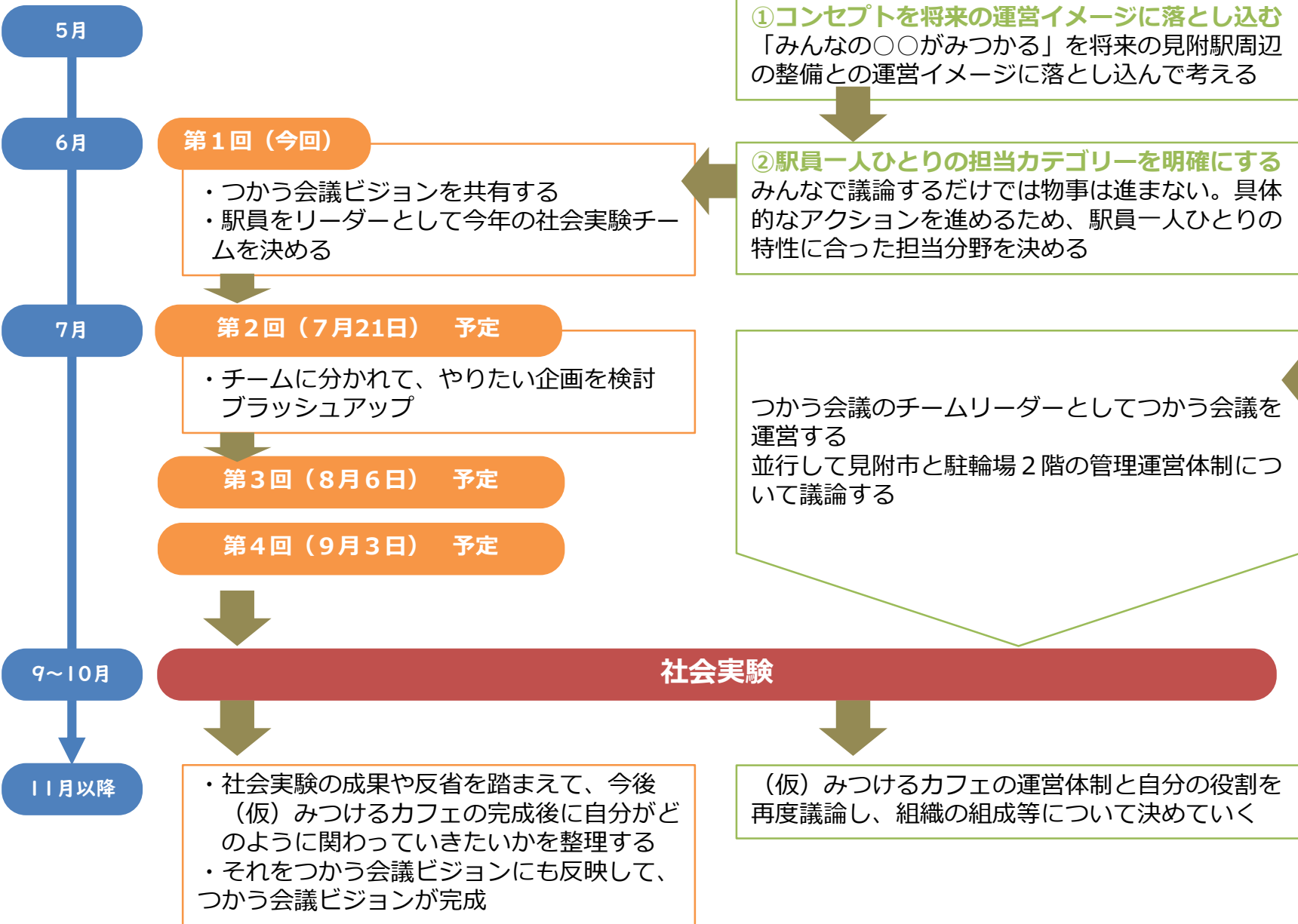


⑤(駐車場側)施設内観



③施設1F入口





# 3. 今年はどんな社会実験に挑戦するか

「駅員会議」では、駐輪場2Fの利用イメージ(仮)を整理してコンセプト(みんなの〇〇が見つかる)と具体的な役割を検討してきました。



利用する人



おもしろいかも！  
独自のサービス！

- コミバス定期券 (カフェ無料優待付き…など)
- 悩み相談サービス
- 高校生のお弁当 (昼校前)
- りんご箱 (対象を絞ったもの)

## ①みんなのスペース活用 (子育て世代～多世代)

やってみたいコト！…例えば

【子育てママ&ベビー】

- ゆったりtime
- ママとも広場

【多世代】

- 朝活 (ヨガ・体操・野菜販売など)
- コワーキング
- 国際交流



## ②カフェ活用 (高校生～)

やってみたいコト！…例えば

【高校生・若者】

- 終電まで安全に待つことができる場所
- 自習スペース
- フリーWi-Fi
- 高校生へお弁当販売

【多世代】

- 情報が集まる場所
- infoコーナー&コンシェルジュ
- 市内製品の販売



## ③新しいコミュニティづくり (高校生・若者)

やってみたいコト！…例えば

【高校生】 ● 企画プロデュース・支援

【若者】 ● 気軽なスキルアップ

- 旬のカルチャースクール
- 趣味が集まる場所
- 女の子が集まる場所



「駅員会議」で検討した結果、  
今年度は担当分野を設定し、3つのチームに分かれて企画を検討していきます。

リーダー  
大野さん

### ① みんなのスペース活用チーム

役割

#### フリースペース等の有効的な「空間活用」

みんなの〇〇が見つかる  
【安心】  
【なかま】  
【表現】



ターゲット

#### 主に子育て世代

※企画によって多世代も検討

今年度の社会実験

#### 有効的な「空間活用」を 実際にやってみる

※「みんなの職場」はカフェ活用で試す

つかう会議で  
やること

- ① 利用イメージを共有
- ② 企画実施に向けて  
それぞれ詳細を詰めていく  
(例) 企画別で担当を振り分けて詰めていく
  - ・みんなで朝活
  - ・親子ゆったりタイム
  - ・親子サロン
  - ・駅前マルシェ
  - ・駅前地球広場

もう一つ  
POINT

実際に参加してほしいターゲット  
利用してほしいターゲットへ  
情報の伝え方・届け方も考えよう！

リーダー  
久住さん

### ② カフェ活用チーム

役割

#### 日常的に立ち寄る「理由づくり」

みんなの〇〇が見つかる  
【安心】  
【なかま】



ターゲット

#### 主に高校生～若者

※企画によってビジネスパーソンや高齢者等も検討

今年度の社会実験

#### 立ち寄るための「理由」を 実際に提供してみる

※空間づくりの一部はコミュニティチームと連携

つかう会議で  
やること

- ① 利用イメージを共有
- ② イメージに近い形で、実際に提供する  
活用サービスを考える  
(例) ・Wi-Fi ・机とイス ・ドリンクサービス …など  
↑  
上記の手段をPR、利用者数を伸ばすために  
イベント等も企画してみる  
(みんなで集まって勉強・お弁当販売 …など)

もう一つ  
POINT

来年度に向けて  
どんな人がどのくらい利用するのか  
シンプルなサービスから試してみよう！

リーダー  
宮島さん

### ③ 新しいコミュニティづくりチーム

役割

#### 自分たちの特色を伝える「自主事業」

みんなの〇〇が見つかる  
【ゆめ・チャンス】  
【なかま】  
【表現】



ターゲット

#### 主に中学・高校生

※企画によって若者（20代）も検討

今年度の社会実験

#### 中学・高校生に向けた 「コミュニティづくり」を試してみる

※ハード面（空間づくり）はカフェ活用チームと連携

つかう会議で  
やること

- ① 「若者の交流拠点」のイメージを共有
- ② イメージする交流拠点にしていくために  
社会実験で試す企画を詰めていく  
(例) ・中高生・若者のやりたいこと支援  
・中高生と若者の交流  
・カルチャー  
・ワークショップ …など

もう一つ  
POINT

イメージどおりの  
「若者の交流拠点」を目指して  
「こんな拠点です」を創り出して伝えていこう！

このあと、それぞれの企画の詳細について駅員からご説明します！

# ①みんなのスペース活用チーム

「孤育て」をなくし、子育てママ・パパにより良い環境を整備

## みんなで朝活

時間帯 6:30~7:30 くらい  
開催日 平日、休日  
対象 多世代  
場所 フリースペース  
内容 ラジオ体操、ヨガ、読書、お茶  
通勤・通学前に体と心を整える活動  
朝活前後は、カフェスペースで朝食をとれる



新しいライフスタイルを  
新しい仲間を  
みつける

## 親子ゆったりタイム

時間帯 10:30~11:30 くらい  
開催日 平日  
対象 未就園児親子、女性  
場所 フリースペース、カフェスペース  
内容 対象者限定の利用で、子連れでも  
気兼ねなくカフェを利用できる  
見守り係を配置して、子どもを遊ば  
せながらママパパがゆっくりとカフェ  
を利用することができる



自分自身を  
自分の時間を  
みつける

# ①みんなのスペース活用チーム

## 親子サロン

時間帯 10:30~11:30 くらい  
開催日 平日  
対象 未就園児親子、女性  
場所 フリースペース  
内容 アート制作体験や子育てワークショップを開催して、子育て中でなかなか社会参加できない状況を変え、交流、情報交換、学習の場とする。



ママ友を、趣味を  
新しい価値観を  
みつける

## みんなの職場

時間帯 9:00~16:00 くらい  
開催日 平日  
対象 多世代  
場所 カフェスペース  
内容 シェアオフィスとして Wi-Fi やプリンタ、電源を利用できる  
カフェチケットなど特典つける  
イベント開催時は休止



働き方を  
アイデアを  
みつける



「みんなの職場」  
については  
カフェ活用チーム  
の担当に移行  
します

## 多世代の交流を目指した空間活用

### 駅前地球広場

時間帯 13:00~16:00 くらい  
開催日 休日  
対象 多世代  
場所 フリースペース、カフェスペース  
内容 郷土料理交流、文化紹介、外国語講座等、交流体験、ワークショップを開催する

仲間を  
文化を  
みつける



### 駅前マルシェ

時間帯 7:00~9:00 くらい  
開催日 休日  
対象 多世代  
場所 フリースペース  
内容 ヨガ、野菜販売、雑貨販売、ワークショップ、フードコートなど  
家族で早起きして駅に行きたくなるマルシェを開催

おいしいを  
一日のはじまりを  
みつける





# ①みんなのスペース活用チーム



## 時間帯と場所使用のマトリックス

	フリースペース	カフェスペース
7:00	みんなで朝活	
9:00	親子サロン	親子ゆったりタイム
12:00		みんなの職場
15:00	学生・若者企画	
18:00		
21:00		
holiday	駅前マルシェ	駅前地球広場

## ②カフェ活用チーム

高校生をはじめとするカフェの利用者が日常的に立ち寄るための「理由」探し

▶ 今年の社会実験では、カフェでどんなサービスや空間を提供したら立ち寄るための「理由」になるのかを実験します！

### 実験①：カフェ（飲食）サービスの実験

・飲み物や食べ物のサービスを一定期間（または一定時間帯）ごとに変えてみて、どんな飲食をどんな利用者が購入するかを実験する。

例えば・・・以下のような飲食サービスを提供してみる（飲食事業者の協力がないと難しいものもあります）



簡易ドリンクバー  
(100円)



ちゃんと淹れた  
コーヒーの提供 (350円)



サンドイッチ (300円)



お弁当600円)

## ②カフェ活用チーム

### 実験②: オプションサービスの実験

・カフェ空間で提供できるオプションサービスをいくつか用意してみて、どんなサービスをどんな人が利用するのかを実験する。

例えば・・・以下のようなオプションサービスを提供してみる（費用的・設備的に難しいものもあります）



Wi-fiの貸し出し  
(1回100円)



プロジェクターの貸し出し  
ヘッドホン付き (1回500円)



本の貸し出し  
ブックカフェ (無料)



ストリートピアノ (無料)



電源タップ (無料)



プリンター (価格はコンビニ並み)

高校生をはじめとする日常の利用者を想定

シェアオフィスとしての需要を想定

## ②カフェ活用チーム

### 実験③：イスとテーブル配置の実験

・高校生や子育て世代等の属性や時間帯によってどんなイスとテーブルの配置が好まれるのかを実験する。  
(方法として、イスとテーブルを自由に動かしてOKとしてどんな配置になるかを観察するか、運営者側でいろいろな配置に変えてみてその利用状況を観察する、といった方法が考えられる。

例えば・・・以下のように、イスとテーブルの配置によって利用する人や行動が変化すると想定される



テーブル席型

・・・グループでのおしゃべり？  
みんなで宿題？



二人用ソファ席

・・・静かに二人で会話？



カウンター席

・・・電車を見ながらひとりで  
ぼんやり？



これらの可動式のイス、テーブル、ソファ等を使って、  
配置と利用者の関係を実験する

## ②カフェ活用チーム

### 実験④：ターゲットを絞ったカフェ利用イベントの実施

- ・特定のターゲットにカフェの利用を呼び掛けるイベントを企画・実施する

#### 例えば・・・「みんなの職場DAY」

=シェアオフィスとしてのニーズや利用方法を  
実験するイベント。

事前にSNSやポスターで告知を行うとともに、  
つかう会議メンバーでリモートワークが可能な  
方はみんなの職場DAYにここで仕事をする。



シェアオフィスイメージ

(事例：スノーピークビジネスソリューションズ)

#### 例えば・・・「みんなで勉強DAY」

=高校生の放課後（主に勉強して過ごす）の利  
用ニーズや利用方法を実験するイベント。

ポスターへの呼びかけや（可能であれば）見附  
高校への呼びかけを行い、特定の日時を高校生  
限定とする。



高校生による宿題利用風景

(事例：アオーレ長岡 2021年5月朝日新聞記事より)

【目指すところ】

# 若者の交流拠点

どんな拠点??  
イメージはこんな感じ!

- ◎中学生や高校生が期待感を持てる場所
- ◎若者の選択肢が広がる・新しい選択肢になる場所
- ◎気軽に集まりつながりが生まれる場所
- ◎中高生の「やってみたい」を支援できる場所

上記のような「こんな拠点です！」を  
企画として組み立てて展開していきましょう！

なぜ??

- ◎企画の展開が拠点のイメージを創っていくから
- ◎自分たちから企画を仕掛けることで「特色」や「コンセプト」を正しく伝えたいから

【今年度の社会実験で仕掛ける企画】

# トークセッション

【ターゲット】



中学生～高校生



【趣旨】

将来ビジョン（つかうビジョン）を見据えて  
まずは「**中高生が気軽に集まりつながれる場所**」というイメージを伝えるために  
「気軽に話せる場＝トークセッション」を仕掛けていきます。

また、トークセッションの中で、  
**中高生の選択肢を広げる「きっかけづくり」**や  
**中高生の「やってみたい！」を実際に支援する**ことも狙っていきます。

【今回のつかう会議で検討したいこと】

- ① トークセッションの運営  
※1ヶ月の期間の中で「定期的」に「テーマ別」で話せる場を仕掛けていきたいと考えています。
- ② トークテーマの設定  
※中高生に刺さりそうなテーマを検討。また、トークテーマに適した「ゲスト」も検討しましょう。

# 4. 本日のディスカッションについて

## 【議論の進め方】

**各チームで、今年度の企画等についての議論をしてください。**

**ディスカッションでは以下の点について整理をお願いします。**

- ①自分の参加したいチームに分かれる
- ②今年度やってみたいこと（アイデア）を出し合う
- ③各チームで次回までに確認しておくことを整理する

**令和4年から始まる実際のカフェ運営を視野に入れた議論を行うよう  
お願いします。**

※②以降の進行は、各チームの駅員の方が進行役となり議論してください。



## 【本日の解散までをお願いしたいこと】

- ・本日はこれにて終了です。
- ・次回、第2回は7月21日（水）を予定しています。  
第3回 8月6日（金）  
第4回 9月3日（金）
- ※ 会場は市役所4F大会議室、開催時間は17：30～19：30の共通です。
- ・このあと解散までに、以下のことをお願いします。

- チームごとに、次回つかう会議までに検討してくることや準備しておくこと、今後の段取りなどを確認してから解散してください。
- 随時チーム内にて議論をお願いします。

**本日もつかう会議へのご参加ありがとうございました。  
今年も楽しいつかう会議にしましょう！**